

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/4/29(月)

詩篇52篇

- 「欺く者」の特徴は何だろうか？(2-4、7)
- 欺く者に対し、著者である「私」の特徴は？(8-9)

★不法の者は、サタンの働きによって到来し、あらゆる力、偽りのしるしと不思議、また、あらゆる悪の欺きをもって、滅びる者達に臨みます。彼らが滅びるのは、自分を救う真理を愛を持って受け入れなかったからです。それで神は、惑わす力を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。(IIテサロニケ 2:9-11)

→「欺く者」は真理を愛を持って受け入れない。その結果、ますます偽りを信じるようになってしまう。真理であるみことばに留まることができるよう、古い価値観がみことばに取り替えられていくように祈ろう！

2024/4/30(火)

詩篇53篇

- 「善を行う者はいない。だれ一人いない。」神様が天から人を見下ろされたとき、このように言われたよ。これは罪を犯さない人はいないという意味なんだ(ローマ3:9-12)。そうであれば、私たちはどのようにして罪を解決することができるのだろうか？

●6節を読もう。ダビデは御民が元どおりにされること(=神様との本来あるべき関係に戻されること)は神様がなさることだと言っているね。イエス様の十字架を信じることによって私たちが赦されたことを受け取ろう！そして、君の周りでもイエス様を信じて救われる人が起こされるように求めて祈ろう！！

2024/5/1(水)

出エジプト記19章

- 4-6節を読もう。神様がイスラエルに約束していること、命じていることはどんな内容？

●神様はモーセに、三日目にシナイ山に降りて行くので、その備えをするように民に命じるように言われたよ。

10節以降のみことばを読んで考えよう。今私たちはイエス様の十字架の血によって大胆に神様に近づくことができる。だけど神様の聖なるご性質が変わったわけではないんだ。本当に神様をおそれるとは、そして神様のことばに真剣になるとはどういうことだろうか？今君に語っておられる神様の声を聞いて応答しよう！

2024/5/2(木)

出エジプト記20章

神様は民に10の戒め(十戒)を授けたよ。

確認しよう！①3節、②4-6節、③7節、④8-11節、⑤12節、⑥13節、⑦14節、⑧15節、⑨16節、⑩17節

律法とは「これを守れば救われる」というものではなく、規則でもなく、神様と親しく生きるための手引きのようなものだよ。イエス様は律法全体を、神を愛することと隣人を愛することに要約された(マタイ22:37-40)。

今日一日、神様が喜ばれることはどんなことかを、みことばから考えて、その通り歩もう！また、そのために聖霊により頼んで生きよう！

2024/5/3(金)

出エジプト記21:1-17

20章で十戒が与えられた。21章からはより具体的な内容になってるよ。15,17vを読もう！

- この2節は十戒のどの命令に対応する定めだろうか？

●15,17節それぞれでは父母に対してどんな行為が禁止されているかな？君の家で、そうなりそうな状況って想像できる？

●ユースになると親の姿にいろいろ感じることもあるかもしれないね。それは君が成長してきているってことだ。だからこそ、神様が与えた存在として親をどう敬っていくか、問われるんじゃないかな。どうやったら敬ってることになるか、みんな考えていこう。

2024/5/4(土)

出エジプト記21:18-36

今日の箇所は人を傷つけてしまった時や、飼っていた動物が人や他の人の動物を傷つけてしまった時にどうしたらよいかが記されているね。

もちろん今、そのままここに書かれていることを真似することはないね。だけど、人の命やそれぞれの大切にしているいのちがどれほど大切に神様は見ているかを知ることができるんじゃないかな？

償いはそれと同じ価値に近いもので相手に謝り、赦しを願うもの。だから、「いのちにはいのちを」と話されているんだね。

自分のいのちも、周りのいのちも神様の前に誠実に扱い、歩めるよう祈ろう！

2024/5/5(日)

出エジプト記22章

前半には財産に関する律法、後半は敬虔な生活の要求が書かれている。これらの戒めを通して、神様がどのようなお方かが豊かに示されているんだ。

1-4節で書かれているように盗みは何倍かの償いが必要となる。そして計画的か衝動的かで償いの割合は決まる。18-20節では、異教の習わしはどれも、死刑を免れない重罪であることが書かれている。21-27節では弱者への配慮について。寄留者、未亡人、孤児は、神様が特別に目を注ぐ者たち。神様は情け深いお方なので、もし彼らを苦しめるなら、神様が彼らの叫びを聞かれると書かれているね。28-31節では上に立つ者を親のように敬い、ささげ物は遅れることなく神様に返すこと、長子を聖別することが書かれています。主の民は、聖なる神様を見習うのです。

今の時代でもみんなが守るべきことがあると思う。生活の中で覚えて行動しよう！